

新型コロナ感染が増加 先週の三重県内状況、インフルは減少

7/伊勢新聞

三重県は2日、新型コロナウイルスの感染状況（先月23—29日）を公表した。1医療機関当たりの新規感染者は平均1・46人で、前週から62%増加。インフルエンザは平均0・09人と、前週比で36%減少した。

県によると、新型コロナの1日当たりの新規感染者は前週より30人多い90人と推計される。29日までの1週間で基幹定点の9医療機関に新規入院した新型コロナの患者は、前週比4人減の4人となった。

感染症対策課は「新型コロナは2週連続で増えたが、インフルエンザも含めて実数としては少ない状況が続いている」と説明。「例年は夏にかけて感染者が増える傾向にある」として感染防止対策を呼びかけている。

沖縄コロナ、6週連続で全国ワースト

6/28 琉球新報

県は27日、45の定点医療機関から16～22日の週に報告された新型コロナウイルスの新規感染者数が1医療機関当たり5・87人だったと公表した。前週より1・98ポイント増え、5月中旬から増加傾向が続いている。都道府県別では6週連続で最多となった。

定点当たり5人を超えたのは昨年8月12～18日の週以来。基幹定点医療機関7カ所の入院患者は5週連続で増えていたが前週より9人減って32人となった。そのうち60歳以上が29人を占めた。

全国平均は定点当たり1・00人で、前週より0・10ポイント増えた。沖縄に次いで多いのは愛媛県の1・92人だった。

コロナ、1医療機関当たり1人に 5月初め以来、前週比1.11倍

6/27 共同通信

1定点医療機関当たりの 新型コロナウイルス感染者数			
全国約3000の定点医療機関から 6月16～22日に 報告されたデータの平均値			
北海道	0.54	滋賀	0.78
青森	0.29	京都	1.41
岩手	0.90	大阪	1.04
宮城	0.72	兵庫	0.70
秋田	0.28	奈良	1.07
山形	0.28	和歌山	0.56
福島	0.65	鳥取	0.38
茨城	1.25	島根	0.25
栃木	0.89	岡山	1.16
群馬	0.62	広島	0.93
埼玉	1.52	山口	0.62
千葉	1.29	徳島	0.56
東京	0.84	香川	0.45
神奈川	1.09	愛媛	1.92
新潟	0.96	高知	0.58
富山	0.38	福岡	1.14
石川	0.98	佐賀	0.79
福井	0.59	長崎	1.16
山梨	1.26	熊本	1.26
長野	0.79	大分	0.97
岐阜	0.91	宮崎	1.46
静岡	1.02	鹿児島	1.11
愛知	1.07	沖縄	5.87
三重	0.90	全国	1.00

※ は感染者数、単位は人、厚生労働省のデータに基づく

厚生労働省は27日、全国約3千の定点医療機関から16～22日の1週間に報告された新型コロナウイルスの新規感染者数が3841人で、1医療機関当たり1.00人だったと発表した。1人に達したのは、4月末から5月初めにかけての週以来。前週比は1.11倍で微増した。新型コロナは、感染の規模が徐々に小さくなっているものの、例年夏と冬に流行を繰り返している。

1機関当たりの感染者数が最も多かったのは沖縄で、前週の3.89人から5.87人に増加。愛媛1.92人、埼玉1.52人と続いた。少なかったのは島根0.25人、秋田と山形が0.28人などだった。

7週連続で1人以下に 和歌山県の新型コロナ定点患者数

6/27 紀伊民報

和歌山県は27日、今年第25週（6月16日～22日）に定点医療機関で報告された新型コロナウイルスの新規患者数を発表した。1医療機関当たりの平均患者数は0・56人で、前週（0・73人）より減少。7週連続で1・00人を下回った。全国の患者数は1・00人で、前週（0・90人）をやや上回った。県内45カ所の医療機関から報告を受けた患者数を基にまとめた。新規感染者は25人だった。

